

夢を目標に

青森市立筒井中学校
学校だより **第4号**
平成30年 6月27日
男子268名 女子250名
計518名
〒030-0945
青森市桜川八丁目15-1
文責：校長 岩田 靖

第69回 青森市中学校体育大会夏季大会

本校生徒会考案「**雲外蒼天 掴め栄光**」の大会スローガンのもと、3日間に渡り繰り広げられた今年度の中体連も幕を閉じました。優勝旗2本（男子水泳総合、男子器械体操団体）、準優勝3種目（バスケットボール女子、器械体操女子、新体操女子）3位は驚異の7種目と現在持てる力を最大限に発揮できた大会だったのではないかと思います。3年生はこれで受検体制へ徐々にシフトチェンジしていきますが県大会、東北大会に向け、もう少し長く競技をすることのできる幸せな3年生もいます。

今後は吹奏楽部の活躍を祈るとともに、筒中祭の合唱コンクールに向けた取り組み、先輩の姿を脳裏に刻んだ1・2年生の成長を期待したいと思います。



居並ぶ校長先生方の中でも評判だった力強い行進の笹教頭先生



女子の行進は見事でしたが、男子は……



バックスタンドには1年生を中心とする本校応援団が陣取り、後ろには大会スローガンのパネルが掲げられています。ポンポンやメガホン、人の動きなど工夫されていて良かったと思います。本校に限らず生徒数の減少はスタンドの学校間の隙間に現れてきています。



応援団の皆さんは 野球応援に始まり、アリーナでのバスケの応援にと3日間頑張ってくれました。そのおかげか接戦が多かったと思います。応援の力は偉大です。昨年行われた「腰塚さん」の話を思い出しました。

「頑張っている仲間を心から応援する」 立派な応援団でした

大会結果

人数が少ない中で2位の学校とは4点
差の逃げ切りで優勝旗獲得でした。
県大会でも優勝候補です。

<水泳男子> 総合優勝

4×100mフリーリレー1位(大会新) 東谷、高谷、木村、佐藤 4×100mメドレーリレー1位 東谷、高谷、木村、佐藤、
東谷亮汰：50m自由形1位、100m自由形1位 上川哲紀：50m自由形1位
高谷悠人：1500m自由形1位(大会新)、400m自由形2位 木村竜太：100m背泳ぎ1位、200m背泳ぎ1位
野呂幸詩：200mバタフライ2位、400m自由形7位 佐藤飛元：200m自由形3位、個人メドレー4位
以上県大会出場

鈴木琉吾：1500自由形6位、400m自由形8位

<水泳女子> 総合6位

藤井明日花：100m背泳ぎ3位、200m背泳ぎ4位 徳差光姫：200m個人メドレー3位、800m自由形3位

以上県大会出場 青森県総合運動公園プール(青森市安田)

<器械体操男子> 総合1位 【団体戦】県大会出場 弘前市民体育館

【個人戦】男子個人総合 山内隆寛2位 【種目別】 ゆか2位林知杜、3位山内隆寛
長内玲温3位 鉄棒2位林知杜、3位山内隆寛
武井陽和4位 あん馬2位林知杜、3位山内隆寛
林知杜5位 跳馬2位山内隆寛、3位長内玲温
手塚巧翔6位 (以上、県大会出場)

<器械体操女子> 総合2位 【団体戦】県大会出場 弘前市民体育館

【個人戦】女子個人総合 山崎晶3位 【種目別】 段違い平行棒3位山崎晶
佐々木恭楽4位 平均台3位山崎晶
松江穂乃華5位 ゆか3位山崎晶
種市美咲6位 跳馬3位山崎晶
(以上、県大会出場)

※残念ながら器械体操部は中学校としての部活動は来年度までの活動になりますが、中体連に出る場合は出場可能です。

<新体操>

【団体戦】Aチーム 総合2位 【個人戦】女子個人総合6位 野澤優芽
Bチーム 総合3位 以上県大会出場 青森山田中学校体育館

<陸上競技男子> 総合7位

共通男子砲丸投(5kg)3位小山陽冬 共通男子走高跳2位古館明日翔
以上県大会出場 青森県総合運動公園陸上競技場(青森市安田)

共通 走高跳8位 神恒乃介、共通 走幅跳5位 桑田脩叶、
2年 100m5位澤谷耀、7位久米田航暉 3年100m6位大宮颯介、共通男子400m5位菊池直樹
低学年男子4×100mR5位 澤谷、舟山、八木橋、田谷 共通男子4×100mR8位 菊池、大宮、桑田、古館

<陸上競技女子> 総合3位

1年100m1位鈴木 凜 共通200m1位平木 陽 2位泉谷遥菜 共通800m2位三上 雛
低学年女子4×100mR1位 泉谷、平木、鈴木、渡部

以上県大会出場 青森県総合運動公園陸上競技場(青森市安田)

1年女子100m4位渡部宏美、2・3年女子1500m5位田戸岡詩

女子短距離は県でも
上位候補です

<野球>

1回戦 8-1(5回コールド) 荒川
2回戦 3-4(延長8回) 南
※ 伝統ある野球部の戦いを見せてくれました。
昨年秋からの成長は◎
気持ちの良いチームでした

<ソフトボール>

2回戦 0-22 西
※ 優勝した西中に敗れましたが新城中(工藤紅葉さん)
と合同チームで出場しました。夏以降は3人しかいない
ので、未経験でもやってみようという人は日村先生まで

<卓球男子>

【団体戦】(予選リーグ) 2勝1敗
三内、東に○、佃に×
(決勝T) 1回戦 0-3 油川

<卓球女子>

【団体戦】(予選リーグ) 1勝2敗
沖館に○、西、造道に×

【個人戦】田中優貴ベスト16 県大会出場 十和田市総合体育センター

※ 予選リーグを突破するだけでも難しい競技ですが、男子は優勝校との対戦でした。女子ももうちょっとでした。

<バスケットボール男子> **3位入賞**

1回戦 86-36 浦町
2回戦 87-72 三内
準決勝 33-70 佃

※ 骨折2名、靭帯損傷1名と文字通り
満身創痍の中で準決勝を戦いました。
悔しい経験を次のステージで生かせ!

<バスケットボール女子> **準優勝** 県大会出場

八戸市東体育館Bコート 10:20~

2回戦 108-20 浪打
3回戦 79-48 南
準決勝 50-42 油川
決勝 49-50 浦町

※ 宿敵浦町中との試合はこれまでに無かった
点差で非常に惜しかった。次は県大会で
リベンジです。健闘を祈ります。

<ソフトテニス男子>

【団体戦】1回戦 0-3 南

※ 男女とも思うような結果ではありませんでしたが、ソフトテニスの技術の他にいかに走って玉を拾えるかが
勝負の鍵になります。1・2年生は走り込みも大事にしてください。

<ソフトテニス女子>

【団体戦】1回戦 3-0 沖館
2回戦 0-3 油川

<バレーボール男子> **3位入賞**

1回戦 2-0 佃
2回戦 2-0 東
準決勝 0-2 南

※ 優勝した南中学校に食らいつつ
戦っていたが、力及ばず3位となり
ました。

<バレーボール女子>

2回戦 2-0 戸山
3回戦 0-2 沖館

※ よく練習し、小学校時代の未経験
の差を埋めようとしたが力尽き
ました。

<剣道男子>

【団体戦】(予選リーグ) 1勝1敗
古川に勝利、沖館に敗退
(決勝T) 1回戦 2-3 新城

※ 道場通いの選手が多い中で、本校の粗末な(?)剣道場育ちの選手ばかりで大いに健闘しました。男女とも決勝
トーナメントに進出し、女子は3位、男子ももうちょっとという状態で素晴らしい戦いをしたと思います。

<剣道女子> **3位入賞**

【団体戦】(予選リーグ) 3勝
東、浦町、新城に勝利
(決勝T) 1回戦 4-1 造道
準決勝 0-5 沖館

<バドミントン男子>

【団体戦】1回戦 2-0 西
2回戦 1-2 新城

【個人戦】シングルス 後藤達哉 個人3位 県大会出場 スポカルイン黒石

※ 個人の県大会出場や女子団体戦の3位入賞などしっかり結果を出してくれました。部活動数が多く、十分に体育館を
使えるという状況ではありませんが、よくやってくれました。

<バドミントン女子> **3位入賞**

【団体戦】1回戦 2-0 横内
2回戦 2-1 佃
準決勝 0-2 青森山田

<サッカー> **3位入賞**

1回戦 5-0 古川
2回戦 2-0 造道
準決勝 0-19 青森山田

※ 全中4連覇中の相手に挑み玉砕しました。練習試合を
したくてもできない相手と戦った経験は貴重な財産です。
よく頑張りました!!

今年度の壮行式には筒井南小学校の6年生が見学に来て
くれ、素敵な応援までしてくれました。その場で選手に語っ
たことは「あきらめない」こと、「無形の力」をフル活用す
ること、「勝つための心と物の準備」をすることでした。

中体連は体育大会ですが、心を鍛える場でもあり、思い出
を刻む場でもあります。多くの感動をいただきましたあり
がとうございました。また、送迎・応援に尽力された保護者
の皆様にご挨拶致します。

あとは他校を圧倒する行進がほしいなあ~!!



第27回全日本中学生高校生管打楽器ソロコンテスト 北東北大会

金賞 福田 千夏 木野田千颯 対馬 優妃 (金賞3名は東北大会へ)

銀賞 山下 璃奈 角田 幸芽

第23回少年少女全日本空手道選手権大会オープンメントーナメントグランドチャンピオン決定戦

中学3年生 女子の部 ベスト8 秋由卓杜

頑張れ!!

第3回ジュニア世界空手道選手権大会 秋由卓杜
(14歳・15歳女子+50kg) 7月2日~7月8日 カザフスタン共和国にて

秋由さんには中体連でソフトボール部の助っ人として出場してもらいました。
本職でもがんばれ!!

思春期教室を終えて

6月6日 青森保健所健康づくり推進課より、保健師さんに来ていただいて2学年を対象とした思春期教室を開催しました。3名の感想を掲載します。

今回の思春期教室では脳・体・心の講話をしていただきました。理性と本能、前頭葉の話は特に面白いと思いながら聞いていました。また、心の講話では男性と女性の欲求の違いや一人一人が自分の将来を考え、自分で決められることはとても大切な話だと思いました。

最後にあった「性感染症」の話は、今日あった講話の中で一番大事だと思いました。女子にはあまり自覚症状がないという話もあって、こわいなと思いました。この思いを忘れないようにしたいです。

今日、思春期教室を終えて、今まで軽く考えていた性感染症のことを詳しく教えていただきました。少し恥ずかしい気持ちもあったけど、自分にとってとても大切なことを教えてもらっていると自然とそういう気持ちもなくなりました。これから大人への階段を上っていくにあたって必要なことだと思いました。

今日の思春期教室はこれからのことや将来のことについて勉強しましたが、男の性欲と女の性欲が違うということが分かりました。私は好きな人や愛している人を「笑顔にして楽しませる」ということをしたいので頑張ります。そして、恋と愛は違って恋は「コントロール」できないこと、愛は「相手の幸せを願ってお互いに成長できる」ものだということが改めて分かりました。

最後に私たちは数億分の1の確率で生まれた貴重な生き物なので、自分の命も相手の命も優しく笑顔で包み込みたいと思います。

活躍できるできないは考え方、行動から

(今回の全校集会の内容は青森山田高校サッカー部黒田監督のブログ、黒田魂から一部を引用させていただきました)

中体連報告会も終わり、一息ついた6月25日(月)の全校集会で、以前から話そうと作っておいた講話をしました。

プロサッカー選手に歌唱力は必要ありません

これは今、スペイン一部リーグ・ヘタフェで活躍中というより、現在開催中のワールドカップで日本代表の司令塔として素晴らしい活躍を見せている野辺地町出身で山田中に進学した柴崎岳選手が青森山田高校在学中に語ったとされる言葉です。中・高生の多くがカラオケやゲームなどの娯楽に興味を持つなか、サッカーのみに集中し、「何かを得る」ために「何かを犠牲」にできる「強い精神」こそが、「成功」への大きな一歩になると信じていたといわれています。ちょうど25日は0時から2時までの生中継があり見た人もいたようですが、タイムリーな話題でした。



全校集会のまとめ (活躍する選手になるために)

- ・素直さがあるか
- ・言い訳、弁解をしていないか
- ・**ネガティブ**の反対、**ポジティブ**な考えをもっているか
- ・計画性があるか
- ・人(親、先生、顧問、友だち)の指摘を受け入れているか
- ・他人の頑張りを認め、自分の奮起する材料にしているか
- ・自己中心じゃないか?と自分を振り返っているか
- ・苦手なことに立ち向かっているか

人は皆、未完成です。 振り返る、反省するから進歩がある。みんなで成長しよう!!

全国から、活躍を夢見て集まる選手の中でもチャンスをつかんで活躍できる生徒もいれば、活躍できず埋もれる選手もいます。その原因は技術だけではなく、考え方・行動・性格に起因することもあります。これは、サッカー以外の他の競技でも同じであり、勉強においても同じだと思います。

心の弱さは誰でも持っているものですが、自分の弱さを意識し、改善しようとするだけで行動は変わってきます。

筒中生の中にも左記のような心の弱さを持っている生徒も見られます、可能性を最大限に発揮するために改善をしていきましょう。

まずは6月29日(金)のテストに立ち向かえ